

# 「垂水中央中学校のふるさと垂水『史跡巡り』の取組」

## 1 学校名

垂水市立垂水中央中学校

## 2 学年・人数

3年生（計84人）

## 3 日時・場所

### (1) 学習会等の日時・場所

令和5年9月上旬

学習会：総合的な学習の時間

令和5年9月20日（水）

史跡巡り

お長屋，有馬邸，鹿児島島津家墓所（垂水島津家墓所），宇喜多秀家潜居地，居世神社，菅原神社，勝軍地蔵

令和5年10月

まとめ：総合的な学習の時間

### (2) 発表の日時・場所

令和5年10月27日（金） 第14回文化祭（垂水中央中学校 校内展示）

令和5年11月1日（水）～7日（火）地域が育む「かごしまの教育」県民週間（垂水中央中学校校内展示）

## 4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

### (1) 名称・時代

- ・菅原神社（すがわらじんじゃ），勝軍地蔵（しょうぐんじぞう）：戦国時代
- ・お長屋（おながや），鹿児島島津家墓所（垂水島津家墓所）（かごしましまづけぼしよ（たるみずしまづけぼしよ）），宇喜多秀家潜居地（うきたひでいえせんきよち）：江戸時代（初期を含む）
- ・有馬邸（ありまてい）：明治，大正，昭和
- ・居世神社（こせじんじゃ）：近世

### (2) 特徴

垂水地区にある「お長屋（垂水小学校敷地内）」や近くにある「島津家墓所」など，垂水島津氏に関する史跡について学んだ。また，松ヶ崎地区では，関ヶ原の合戦における西軍の武将の一人である宇喜多秀家の潜居地において，関ヶ原合戦後の島津氏と宇喜多秀家に関する逸話が紹介された。水之上地区では勝軍地蔵について学んだ。

## 5 保存会や地域との連携の具体

事前に担当職員と垂水市文化財保護審議員の方が打合せを行い，垂水市内の史跡を確認し，訪問する史跡を絞り込んでコースを設定した。史跡巡り当日は，垂水史談会の方がガイドとして3人いらっしやり，各史跡での説明はもちろんのこと，バスに添乗して移動時にも様々な説明を行っていただいた。

## 6 活用の取組の工夫した点

生徒は、史跡巡りが終わった後に、自分の興味をもった史跡を選択して、資料を図書館から借りたり、ガイドの方の講話を参考にしたりしながら、史跡巡りの内容をまとめ、文化祭で展示発表した。また、作品は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間にも校内に展示した。

## 7 取組の様子（研究発表，創作劇等）



史跡巡り



文化祭での校内展示

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

### 【生徒】

- ・ 今まで知らなかった垂水の歴史を詳しく知ることができた。
- ・ 近くに住んでいるが、初めて行く場所もあり、珍しかった。これから、いろいろな垂水の歴史を勉強していきたいです。
- ・ 文化祭で、自分たちが調べ、まとめた史跡巡りの内容を他の学年の人や保護者も興味深く見てくれてうれしかった。

### 【教職員】

- ・ 史跡巡りに参加して、ガイドの方の話から垂水の歴史について生徒と一緒に学ぶことができよかった。多くの生徒が地元の様々な史跡や歴史について学ぶことで、地域を誇りに思い、自分の将来を考えるきっかけにつながってほしい。
- ・ 生徒は、限られた時間の中で興味をもっていることを調べたり、まとめたりしたことが良い経験になったと思う。地元、垂水を大切にしたいという気持ちにつながってほしい。

### 【地域の方から】

中学生の時期に、垂水のことをもっと知ってもらい、地元で愛着をもって住んでほしい。また、将来、垂水のをさを他の人たちに紹介できる人になってほしい。

私も知らなかった内容を、資料で知ることができた。ありがとうございます。地元のことをよく勉強していると感じました。